

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(ステロール生合成阻害剤)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。

影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。

(注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
イミベンコナゾール	マネージ	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	LC ₅₀ :6,105ppm(虫体散布)		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
オキシポコナゾール フマル酸塩	オーシャイン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ジフェノコナゾール	スコア	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	寄生性天敵	イサエアヒメコバチ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ジフェノコナゾール	スコア	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	寄生性天敵	ハモグリコマユバチ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ジフェノコナゾール	スコア	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	その他	バチルスズブチリス	芽胞は	バチルスズブチリスは混用できない剤とでも、翌日以降の近接散布は可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
テトラコナゾール	サルバトールME	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	卵は、影響のなくなるまでの期間は 日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
テトラコナゾール	サルバトールME	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	その他	エルビニアカロトポーラ	菌は	エルビニアカロトポーラは乳剤との混用はできないが、3日以上散布期間であれば近接散布が可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
テトラコナゾール	サルバトールME	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	その他	バチルスズブチリス	芽胞は	バチルスズブチリスは混用できない剤とでも、翌日以降の近接散布は可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
テトラコナゾール	サルバトールME	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	その他	ポーベリアバシアーナ	分生子は x		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
テブコナゾール	シルバキュア	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	天敵類	天敵全般	なし		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005

影響内容の記号の見方【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、 x:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、 x:99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(ステロール生合成阻害剤)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。

影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。

(注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
トリアジメホン	バイレトン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	寄生性天敵	イサエアヒメコバチ	成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
トリアジメホン	バイレトン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	寄生性天敵	オンシツヤコバチ	死亡率25%		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
トリアジメホン	バイレトン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	寄生性天敵	オンシツヤコバチ	蛹は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
トリアジメホン	バイレトン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	寄生性天敵	コレマンアブラバチ	マミーは、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
トリアジメホン	バイレトン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	寄生性天敵	サバクツヤコバチ	蛹は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
トリアジメホン	バイレトン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	寄生性天敵	ハモグリコマユバチ	成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
トリアジメホン	バイレトン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性天敵	アリガタシマアザミウマ	幼虫は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
トリアジメホン	バイレトン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性天敵	クサカゲロウ類	幼虫は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
トリアジメホン	バイレトン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性天敵	タイリクヒメハナカメシ	幼虫は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
トリアジメホン	バイレトン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性天敵	ヤマトクサカゲロウ	なし		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
トリアジメホン	バイレトン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性ダニ類	ククメリスカブリダニ	成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
トリアジメホン	バイレトン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	なし		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005

影響内容の記号の見方【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) : 死亡率0~25%、 : 25~50%、 : 50~75%、 x : 75~100%、(室内試験) : 死亡率0~30%、 : 30~80%、 : 80~99%、 x : 99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(ステロール生合成阻害剤)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。

影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。

(注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
トリアジメホン	バイレトン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
トリアジメホン	バイレトン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性ダニ類	デジェネランスカブリダニ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
トリアジメホン	バイレトン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性ダニ類	ミヤコカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
トリアジメホン	バイレトン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	その他	ネマトーダ類	幼虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
トリアジメホン	バイレトン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	その他	パーティシリウムレカニ	胞子は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
トリアジメホン	バイレトン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	その他	ポーベリアバシアーナ	分生子は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
トリフルミゾール	トリフミン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	寄生性天敵	イサエアヒメコバチ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
トリフルミゾール	トリフミン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	寄生性天敵	オンシツヤコバチ	蛹は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
トリフルミゾール	トリフミン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	寄生性天敵	コレマンアブラバチ	マミーは、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
トリフルミゾール	トリフミン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	寄生性天敵	サバクツヤコバチ	蛹は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
トリフルミゾール	トリフミン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	寄生性天敵	ハモグリコマユバチ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
トリフルミゾール	トリフミン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性天敵	アリガタシマアザミウマ	幼虫は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009

影響内容の記号の見方【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) : 死亡率0~25%、 : 25~50%、 : 50~75%、 x : 75~100%、(室内試験) : 死亡率0~30%、 : 30~80%、 : 80~99%、 x : 99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(ステロール生合成阻害剤)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
トリフルミゾール	トリフミン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性天敵	ショクガタマバエ	幼虫は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
トリフルミゾール	トリフミン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性天敵	タイリクヒメハナカメムシ	幼虫は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
トリフルミゾール	トリフミン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性ダニ類	ククメリスカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
トリフルミゾール	トリフミン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性ダニ類	スワルスキーカブリダニ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
トリフルミゾール	トリフミン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
トリフルミゾール	トリフミン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性ダニ類	デジェネランスカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
トリフルミゾール	トリフミン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性ダニ類	ミヤコカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
トリフルミゾール	トリフミン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	その他	エルビニアカロトボラ	菌は	エルビニアカロトボラは乳剤との混用はできないが、3日以上 の散布期間であれば 近接散布が可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
トリフルミゾール	トリフミン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	その他	ネマトーダ類	幼虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
トリフルミゾール	トリフミン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	その他	バチルスズブチリス	芽胞は	バチルスズブチリスは混用できない剤とでも、翌日以降の近接散布は可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009

影響内容の記号の見方【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、 x:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、 x:99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(ステロール生合成阻害剤)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。

影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。

(注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
トリフルミゾール	トリフミン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	その他	ポーベリアバシアーナ	分生子は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
トリホリン	サブロール	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	寄生性天敵	イサエアヒメコバチ	成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
トリホリン	サブロール	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	寄生性天敵	オンシツツヤコバチ	蛹は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
トリホリン	サブロール	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	寄生性天敵	コレマンアブラバチ	800倍希釈液で影響なし(48時間)		農業ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
トリホリン	サブロール	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	寄生性天敵	コレマンアブラバチ	マミーは、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
トリホリン	サブロール	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	寄生性天敵	サバクツヤコバチ	蛹は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
トリホリン	サブロール	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	寄生性天敵	ハモグリコマユバチ	成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
トリホリン	サブロール	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	寄生性天敵	ヨトウバチ類	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
トリホリン	サブロール	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性天敵	クサカゲロウ類	幼虫は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
トリホリン	サブロール	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性天敵	シヨクガタマバエ	幼虫は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
トリホリン	サブロール	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性天敵	タイリクヒメハナカメムシ	800倍希釈液で影響なし(48時間)		農業ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
トリホリン	サブロール	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性天敵	タイリクヒメハナカメムシ	幼虫は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009

影響内容の記号の見方【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、 x:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、 x:99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(ステロール生合成阻害剤)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
トリホリン	サブロール	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性ダニ類	ククメリスカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は7日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
トリホリン	サブロール	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	800倍希釈液で死亡率18.8%(24および48時間)		農業ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
トリホリン	サブロール	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
トリホリン	サブロール	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性ダニ類	デジェネランスカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は7日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
トリホリン	サブロール	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性ダニ類	ミヤコカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
トリホリン	サブロール	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	その他	ネマトーダ類	幼虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
トリホリン	サブロール	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	その他	パーティシリウムレカニ	胞子は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
トリホリン	サブロール	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	その他	バチルスズブチリス	芽胞は	バチルスズブチリスは混用できない剤とでも、翌日以降の近接散布は可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
トリホリン	サブロール	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	その他	ポーベリアバシアーナ	分生子は×		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
ピテルタノール	バイコラル	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	天敵類	天敵全般	(250ppm)		農業ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
ピテルタノール	バイコラル	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	寄生性天敵	イサエアヒメコバチ	成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009

影響内容の記号の見方 [出典が「バイオロジカルコントロール協議会」のもの]

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、 ×:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、 ×:99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(ステロール生合成阻害剤)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。

影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。

(注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
ピテルタノール	バイコラル	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	寄生性天敵	オンシツヤコバチ	蛹は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
ピテルタノール	バイコラル	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	寄生性天敵	コレマンアブラバチ	マミーは、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
ピテルタノール	バイコラル	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	寄生性天敵	サバクツヤコバチ	蛹は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
ピテルタノール	バイコラル	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	寄生性天敵	ハモグリコムバチ	成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
ピテルタノール	バイコラル	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	寄生性天敵	ヨトウバチ類	蛹は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
ピテルタノール	バイコラル	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性天敵	クサカゲロウ類	幼虫は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
ピテルタノール	バイコラル	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性天敵	ショクガタマバエ	幼虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
ピテルタノール	バイコラル	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性天敵	タイリクヒメハナカメムシ	幼虫は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
ピテルタノール	バイコラル	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性ダニ類	ククメリスカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
ピテルタノール	バイコラル	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性ダニ類	スワルスキーカブリダニ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
ピテルタノール	バイコラル	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
ピテルタノール	バイコラル	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性ダニ類	デジェネランスカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009

影響内容の記号の見方【出典が「バイオロジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) : 死亡率0~25%、 : 25~50%、 : 50~75%、 x : 75~100%、(室内試験) : 死亡率0~30%、 : 30~80%、 : 80~99%、 x : 99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(ステロール生合成阻害剤)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
ピテルタノール	バイコラール	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性ダニ類	ミヤコカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
ピテルタノール	バイコラール	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	その他	ネマトーダ類	幼虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
ピテルタノール	バイコラール	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	その他	パーティシリウムレカニ	胞子は×		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
ピテルタノール	バイコラール	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	その他	ポーベリアバシアーナ	分生子は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
フェナリモル	ルビゲン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	寄生性天敵	イサエアヒメコバチ	成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
フェナリモル	ルビゲン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	寄生性天敵	オンシツヤコバチ	蛹は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
フェナリモル	ルビゲン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	寄生性天敵	コレマンアブラバチ	マミーは、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
フェナリモル	ルビゲン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	寄生性天敵	サバクツヤコバチ	蛹は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
フェナリモル	ルビゲン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	寄生性天敵	ハモグリコマユバチ	成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
フェナリモル	ルビゲン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	寄生性天敵	ヨトウバチ類	蛹は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
フェナリモル	ルビゲン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性天敵	クサカゲロウ類	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
フェナリモル	ルビゲン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性天敵	タイリクヒメハナカメムシ	幼虫は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009

影響内容の記号の見方 【出典が「バイオロジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) : 死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、 ×:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、 ×:99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(ステロール生合成阻害剤)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
フェナリモル	ルビゲン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性ダニ類	ククメリスカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
フェナリモル	ルビゲン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性ダニ類	スワルスキーカブリダニ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
フェナリモル	ルビゲン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
フェナリモル	ルビゲン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性ダニ類	デジェネランスカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
フェナリモル	ルビゲン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性ダニ類	ミヤコカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
フェナリモル	ルビゲン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	その他	エルビニアカロトボラ	菌は	エルビニアカロトボラは乳剤との混用はできないが、3日以上の散布期間であれば近接散布が可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
フェナリモル	ルビゲン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	その他	ネマトーダ類	幼虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
フェナリモル	ルビゲン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	その他	パーティシリウムレカニ	胞子は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
フェナリモル	ルビゲン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	その他	パチルスズブチリス	芽胞は	パチルスズブチリスは混用できない剤とでも、翌日以降の近接散布は可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
フェナリモル	ルビゲン	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	その他	ポーベリアバシアーナ	分生子は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009

影響内容の記号の見方【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、 x:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、 x:99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(ステロール生合成阻害剤)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。

影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。

(注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
プロクロラズ	スポルタック	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	天敵類	天敵全般	なし(417ppm)		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
プロピコナゾール	チルト	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	寄生性天敵	イサエアヒメコバチ	成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
プロピコナゾール	チルト	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	寄生性天敵	オンシツヤコバチ	蛹は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
プロピコナゾール	チルト	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	寄生性天敵	コレマンアブラバチ	マミーは、成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
プロピコナゾール	チルト	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	寄生性天敵	ハモグリコマユバチ	成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
プロピコナゾール	チルト	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性天敵	クサカゲロウ類	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
プロピコナゾール	チルト	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性天敵	シヨクガタマバエ	幼虫は、成虫は×		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
プロピコナゾール	チルト	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性天敵	タイリクヒメハナカメムシ	幼虫は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
プロピコナゾール	チルト	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
プロピコナゾール	チルト	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	その他	ネマトーダ類	幼虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
プロピコナゾール	チルト	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	その他	パーティシリウムレカニ	胞子は×		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ヘキサコナゾール	アンビル	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	寄生性天敵	コレマンアブラバチ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009

影響内容の記号の見方【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、 ×:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、 ×:99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(ステロール生合成阻害剤)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。

影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。

(注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
ヘキサコナゾール	アンビル	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	寄生性天敵	ヨトウバチ類	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ヘキサコナゾール	アンビル	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性天敵	クサカゲロウ類	幼虫は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ヘキサコナゾール	アンビル	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性天敵	ショクガタマバエ	幼虫は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ヘキサコナゾール	アンビル	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性天敵	タイリクヒメハナカメムシ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ヘキサコナゾール	アンビル	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性ダニ類	ククメリスカブリダニ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ヘキサコナゾール	アンビル	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ヘキサコナゾール	アンビル	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性ダニ類	デジェネランスカブリダニ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ヘキサコナゾール	アンビル	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性ダニ類	ミヤコカブリダニ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ヘキサコナゾール	アンビル	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	その他	ネマトーダ類	幼虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ヘキサコナゾール	アンビル	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	その他	パーティシリウムレカニ	胞子は×		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ペフラゾエート	ヘルシード	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性天敵	ショクガタマバエ	3,000ppmで影響なし		農業ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
ペフラゾエート	ヘルシード	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性天敵	ナミtentウ	3,000ppmで影響なし		農業ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005

影響内容の記号の見方【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) : 死亡率0~25%、 : 25~50%、 : 50~75%、 × : 75~100%、(室内試験) : 死亡率0~30%、 : 30~80%、 : 80~99%、 × : 99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(ステロール生合成阻害剤)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
ペフラゾエート	ヘルシード	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性天敵	ナミヒメハナカメムシ	3,000ppmで影響なし		農業ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
マイクロブタニル	ラリー	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性天敵	タイリクヒメハナカメムシ	幼虫は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
マイクロブタニル	ラリー	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性ダニ類	ククメリスカブリダニ	成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
マイクロブタニル	ラリー	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
マイクロブタニル	ラリー	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	捕食性ダニ類	ミヤコカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
マイクロブタニル	ラリー	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	その他	ネマトーダ類	幼虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
マイクロブタニル	ラリー	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	その他	パーティシリウムレカニ	胞子は×		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
マイクロブタニル	ラリー	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	その他	バチルスズブチリス	芽胞は	バチルスズブチリスは混用できない剤とでも、翌日以降の近接散布は可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
マイクロブタニル	ラリー	殺菌剤	ステロール生合成阻害剤	その他	ポーベリアバシアーナ	分生子は×		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009

影響内容の記号の見方【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、 × :75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、 × :99~100%